

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392800070
事業所名	グループホームたなお

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 隣近所から野菜やしらすが届く関係が築かれているほか、地域イベントへのブース出展を通じて地域の活性化にも寄与しています。また管理者による「自主防災を考える会」の参画もあり、地域の防災訓練では「見守り役をやるか」「家に余っている車いす、使うなら届けますよ」と声が入り、防災を通じた地域とのつきあいが深まっています	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 碧南市職員、議員、家族をメンバーとして運営推進会議を隔月開催しており、本年1月で41回目を迎えています。前回会議以降の運営状況、職員の異動、事故報告、行事活動など多面的な報告があることから、質問や意見交換が活発に繰り広げられています	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 碧南市が主催する3つの会議には定席として管理者が加わるとともに、市の委託事業である「認知症伴走型支援事業」にも取組んでいます。認知症や介護保険に係ることから、更にはその事業運営に渡る内容の協議を通じて、双方向の理解を蓄積するに至り、行政担当者とも顔なじみの関係を築いています	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「自由に暮らす」ことに重きを置き、設備や取組に配慮しており、GPSを帯同するものの一人散歩が叶っている利用者が2名います。食事も利用者から尋ねてから献立を決め、水分補給の珈琲ブレイクでも多種多様な飲み物から「選んでもらう」ことを毎日積み重ね、利用者の有用感を高めています。家族もそのような取組を気に入って此処を選んでいきます	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	◎	○							